



- | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|--|
| 2 今日できる防災チェック！ | 5 暮らしのそばで、地域をささえる～多摩市消防団員募集中～ | 9 総合オンブズマン制度のご案内 |
| 3 子ども・若者関連情報、生活者応援・物価高騰対策 | 6 講座・催し物 | 10 中央図書館で座席を予約できるようになります！ |
| 4 国民健康保険・後期高齢者医療制度、国民年金に加入されている方へ | 7 多摩市に吹く緑の風 | 11 健康だより、消費者相談室だより |
| | 8 第27回永山フェスティバル2026 | 12 芸術選奨文部科学大臣新人賞(音楽部門)受賞 クアルテット・インテグラ 三澤響果さん |

市長コラム

多摩の風 第144回

お互いの心を大切に
自然災害が相次いでいます。熊本県での地震、千葉県での線状降水帯によるかつてない浸水・氾濫など。被災された皆さまに改めてお見舞い申し上げます。熊本地震は衝撃でした。10年前の地震で崩れた熊本城も復旧しつつある中での自然の非情さに言葉ありませんでした。

このような中、有志の首長でつながっていたLINEが自治体間の連携に大活躍した話を少し紹介します。私も入っている「活力ある地方を創る首長の会」は、7月28日の発災直後、直ちに特に被害が甚大だった熊本県八代市の小野泰輔市長から話を伺い、LINEでまず情報を共有することから始まりました。

ペットボトルの水、簡易トイレ・排泄処理セットなどの衛生用品そして給水車が必要との第一報。さらに首長の会・九州地区メンバーの福岡県古賀市の田辺一城市長が八代市など被災自治体との連絡調整を行うと表明、同市危機管理課は支援物資や応援職員の受け入れ態勢の窓口支援を一手に引き受けました。

頭が下がります。私は直ちに田辺市長と連絡をとり、多摩市から八代市にペットボトル約5千本を7月31日に送り届けることができました。

首長の会では、田辺市長、事務局長の滋賀県日野町の堀江和博町長から日々、LINEで詳細に伝えていただいています。

その後、各都道府県が被災自治体との受け入れ態勢を調整する対口支援もスタート。多摩市から8月21日、熊本市に職員を応援派遣しました。イザという時はお互い様ですから。

(多摩市長 阿部裕行)